小6 中学受験 算数 はってん　名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

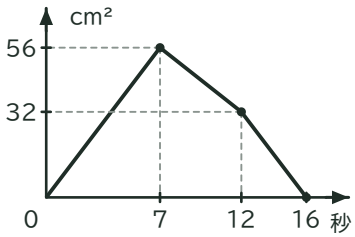
点の移動とグラフ

＿＿＿月＿＿＿日

1 円周や辺の上を動く点 発展

次の問いに答えなさい。

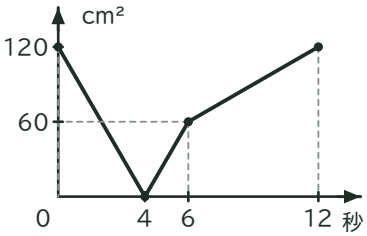
□ (1) 図形ABCDは、ADとBCが平行で、角Bが直角の台形です。点Pは頂点Bを出発して、辺BC、CD、DAの上をC、D、Aの順に毎秒2cmの速さで動きます。グラフは、点Pが頂点Aに着くまでの、三角形ABPの面積と、出発してからの時間の関係です。台形ABCDの面積は何cm²ですか。



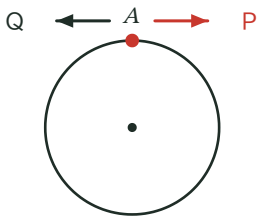
2 2点の動き（辺の上・円周上） 発展

次の問いに答えなさい。

□ (1) 長方形ABCDの辺BC上を、点PはBからCへ、点QはCからBへ、それぞれ一定の速さで、同時に出発して動きます（着いたら止まります）。点Pのほうが速く、BC=24cmです。グラフは、三角形APQの面積と、出発してからの時間の関係です。点P、Qの速さは、それぞれ毎秒何cmですか。



□ (2) 図の円の周の上を、点PとQが、同じ点Aから、同時に反対の向き（矢印の向き）に動き出します。Pは9秒で、Qは18秒で、円を1周します。PとQが、円の中心をはさんで反対がわ（直径の両はし）にくるのは、出発してから2回目に、何秒後ですか。



できた ＿＿＿ / 3問

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら